

休日急患診療

(☎ 65・8999)

【診療科目】
小児科(日・祝日のみ)内科・外科
【診療時間】
土曜日 後1～9(2・9・16・23・30日)
日・祝 前9～後9(3・10・17・20・24・31日)



金	土
1 推定筋肉量定期測定 前9～後6:30 保健センター(有終会館)	2 心のごはんの時間 後2～2:30 図書館 心のおやつ時間 後2:30～3 図書館 あそぼう百人一首 後3～4 図書館
8 国際女性デー 防災行政無線試験放送 前10～11の間に、約10分間	9 心のごはんの時間 後2～2:30 図書館 心のおやつ時間 後2:30～3 図書館 FIS公認福井九頭竜SL大会 九頭竜スキー場
15 青少年育成の日	16 心のごはんの時間 後2～2:30 図書館 自然あそび 後2:30～3:30 図書館 ●めいりん講座
22 世界水の日	23 社日 世界気象デー 心のごはんの時間 後2～2:30 図書館 心のおやつ時間 後2:30～3 図書館 おはなし会 後3～3:30 図書館
29	30 心のごはんの時間 後2～2:30 図書館 心のおやつ時間 後2:30～3 図書館 おはなし会 後3～3:30 図書館 ●ファミリー狂言会

施設名	休館日
学びの里「めいりん」	9～11日
公民館	20日
図書館	4・11・17・18・20・25日
本願清水イトヨの里	4・11・18・21・25日
歴史博物館	4・11・18・21・25日
民俗資料館	4・11・18・21・25日
穴馬民俗館・笛資料館・和泉郷土資料館	1～31日(4月から開館)
越前大野城	1～31日(4月から開館)
武家屋敷旧内山家	なし
文化会館	4・11・18・25日
B&G海洋センター	4・11・18・21・25日
エキサイト広場	6・13・22・27日
あつ宝んど	12日
平成の湯	5・12・19・26日
有終会館	なし

冬季期間

次の施設は休館しています。

越前大野城、穴馬民俗館、和泉郷土資料館、
笛資料館は、平成25年3月31日までの間、
休館しています。

ご利用できませんので、
よろしくお願いいたします。



【その他】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先	
年金相談	28日	前10～後3:30	商工会議所	☎66・1230
結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)	6・13・27日	6日後6～8 ほか後1:30～3:30	結とびあ(有終会館)	☎66・6631 (福祉こども課)
心配ごと相談	7・14・21・28日	前9～正午	結とびあ(有終会館)	☎65・8773 (社会福祉協議会)

【中小企業相談】(商工業に関する相談)

経営	8日	後1～4	商工会議所 ☎66・1230
労働	11日	後1～4	
金融(日本政策金融公庫・国民生活事業)	13日	前10～正午	
法律 要申込	21日	後1～4	
税務	22日	後1～4	
司法書士相談	19日	後1～4	
夜間相談	7・14・21・28日	後5:30～8	
和泉地区相談会	13日	前10～後3	(会場)和泉ふれあい会館



日	月	火	水	木
3/31	<ul style="list-style-type: none"> ■ 春季火災予防運動(20日～26日) ■ 全国山火事予防運動(1日～7日) ■ 女性の健康週間(1日～8日) <p>●印の行事は別の紙面で詳しく記載しています。</p> 			
3 ひな祭り 耳の日	4	5 啓蟄	6	7 消防記念日
10	11	12	13	14
17 家庭の日	18	19 食育の日	20 春分の日	21
24	25 電気記念日	26	27	28

各種相談日

【保健関係】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先	
育児相談会	3・13日	前10～11	保健センター(有終会館)	☎66-6631 (保健センター)
心の健康相談 要申込	6日	後2～3	奥越健康福祉センター	☎66-2076
エイズ相談検査、B型・C型肝炎相談検査	5・19日	前9～11		
女性相談	4・7・14・18・21・28日	前9～後5:15		
育児不安解消サポート教室(おひさま広場) 要申込	18日	後1:30～3:30		
断酒会	17日	後1～3	学びの里「めいりん」	☎65-5590
幼児のことばと発達相談 要申込	6・13・27日	前9:30～11:30	ことばの教室(結とびあ内)	☎65-8535
補聴器相談	18日	前10～正午	結とびあ(有終会館)	☎66-6631 (福祉子ども課)
身体障害者巡回相談(補聴器以外は要申込)	12日	後1～2		
ピアソン いちご会(え)	6・13・27日	後1:30～3:30		
			結とびあ(有終会館)	☎69-1600 (障害者相談支援センター)

【法律関係】

人権相談・行政相談	7・21日	後1:30～3:30	結とびあ(有終会館)	☎66-1111 (総務課 内線244)
無料登記相談	13日	後1～4	市役所行政資料室(総合案内横)	
法律相談 要申込	14・28日	後1～4	結とびあ(有終会館)	☎65-8773 (社会福祉協議会)

乳製品でアジア料理講座

森永乳業株式会社の出張料理教室「エムズキッチン」を開催します。
日時 3月26日(木)午前10時～午後1時

場所 勤労青少年ホーム(下庄公民館併設)

メニュー エムズ風ビビンバ、中華仕立て茶わん蒸しなど

講師 森永乳業派遣の栄養士

定員 20人(先着)

受講料 500円(材料代込み)

持ち物 エプロン、三角巾

締切 3月15日(木)

その他 締切日以降のキャンセルは、受講料が掛かります

☎ 勤労青少年ホーム (☎65・7221)

米粉を使った料理教室

下庄女性学級で作成したレシピを使って、米粉料理の調理方法を学びます。

日時 3月28日(土)午後7時～9時

場所 下庄公民館

内容 レシピ解説、米粉を使ったお好み焼きなどの調理と試食

講師 下庄地区ふわわ女性の会会員

対象 一般

定員 20人(先着)

受講料 500円(材料代込み)

持ち物 エプロン、三角巾

締切 3月25日(木)

その他 締切日以降のキャンセルは、受講料が掛かります

☎ 下庄公民館 (☎66・2142)



初めての太極拳教室

日程 (全8回) 4月から7月の第2、第4(木)午後7時30分～9時

場所 勤労青少年ホーム(下庄公民館併設)

講師 日本武術太極拳連盟公認A級指導員 日比靖博さん

対象 一般

定員 15人(先着)

受講料 無料

持ち物 運動のできる服装、底の薄い室内用ズック

締切 4月9日(木)

その他 定員に達しない場合、締切後も受け付けます。大野アーク会と下庄公民館の共催です

☎ 下庄公民館 (☎66・2142)

野菜作り講座

時間 午前9時～正午

場所 エキサイト広場横

内容 座学と農地での栽培、収穫、販売体験

○初級講座

期間 (全10回) 5月～9月

対象 初心者など

定員 10人(抽選)

受講料 2000円

○中級講座

期間 (全14回) 4月～10月

対象 初級講座修了程度の技能がある人

定員 10人(抽選)

受講料 3000円

申込方法 電話で申し込む

締切 3月25日(木)

その他 講座の参加要件など、詳しくは、問い合わせてください

☎ 越前おおの農林楽舎 (☎66・1141)

イベント・催し

子ども読書活動推進事業講演会「まなざし」は親子の絆の源

～世界一「寂しい」日本の子どもたち～

日時 3月19日(木)午後7時～8時45分

場所 学びの里「めいりん」

講師 国立病院機構仙台医療センター一部長 田澤雄作さん

対象 一般

定員 300人

締切 3月12日(木)

その他 事前の申し込みが必要。託児を希望する人は、3月12日までに連絡

☎ 図書館 (☎65・5500)

こころのおやつ 春休みスペシャル

日時 3月26日(木)①午前10時30分～正午、②午後1時30分～4時30分

場所 図書館

その他 内容によって対象年齢が違います。詳しくは、問い合わせてください。

☎ 図書館 (☎65・5500)

みんスポクラブ 市民合同レクリエーション

みんスポクラブが、子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーション大会を開催します。

日時 3月23日(土)午前9時30分～午後1時

場所 学びの里「めいりん」

参加料 無料

内容 ▷玉入れなどのレクリエーション交流会▷メニュー体験スタンプラリー(卓球やバウンドテニス、バドミントンなどさまざまなスポーツを体験した人に、景品を贈ります)▷お楽しみ抽選会

その他 事前申込は不要

☎ みんスポクラブ事務局 (☎66・1990)

奥越^{きつおん}吃音交流会

吃音とは、言葉が詰まりやすい、どもりやすい症状のことです。吃音について、正しい理解と吃音に悩む人の相談の場として、交流会を開催します。

日時 3月24日(土)午後2時30分～4時30分

場所 結とびあ(有終会館)

内容 福井言友会会員による体験談発表など

対象 吃音に悩む人とその家族、言語聴覚士、ことばの教室関係者、その他吃音に関心のある人

定員 20人

参加料 無料

☎ 福井言友会事務局 野村さん (☎0776・54・5735)
電子メール fukuigenyu@yahoo.co.jp

教室・講座

歌唱教室

日時 3月7日、14日、21日 困午後
1時30分～3時
場所 上庄公民館
内容 歌唱のこつを基礎から学ぶ
講師 齊藤節子さん
定員 15人
受講料 無料
締切 3月4日 函
☎ 上庄公民館 (☎64・1200)

歴史講座

朝倉氏と越前おおの

～春を待つ戦国城下町の暮らし～
戦国大名朝倉氏とその最後の地
となった大野の関わりや、戦国時
代の冬の暮らしぶりを学びます。
一乗谷朝倉氏遺跡から出土した
「ばんば」や「雪げた」などの冬の道
具は、昭和の中ごろまで使われて
いたことなど、城下町の人々の暮
らしぶりを紹介します。

日時 3月10日 困午後1時30分～
3時
場所 市役所
講師 一乗谷朝倉氏遺跡資料館
学芸員 宮永一美さん
定員 50人(先着)
受講料 無料
申込方法 電話かファクスで氏名、
住所、電話番号を連絡
締切 3月5日 函
☎ 観光振興課観光企画係
(☎66・1111内線164
FAX65・8371)

パソコン講座 パワーポイント

日時 3月12日 困午後7時～9時
場所 学びの里「めいりん」
内容 パワーポイントの基礎操作
を学び、簡単なプレゼンテー
ション資料を作成します
講師 おおのIT講師グループ
定員 30人(先着)
申込方法 電話かファクス、電子
メールで申し込む
締切 3月8日 函
☎ 社会教育課社会教育係
(☎65・5590 FAX66・2885)

電子メール syakai@city.fukui-
ono.lg.jp

3金講座「綺麗な私」を 自分で作るリンパマッサージ

日時 3月15日 困午後8時～9時
30分
場所 富田公民館
内容 就寝前などに自宅で続けら
れるリンパマッサージを習う
講師 わしののりこさん
定員 15人(先着)
服装 首筋が出る襟のない服
持ち物 タオル、顔全体が映る鏡
締切 3月12日 函
☎ 富田公民館 (☎66・4101)

女子サッカークリニック

日時 3月16日 困午後1時～3時
場所 まちなか交流センター
内容 楽しくボールに触れよう
講師 県サッカー協会女子委員会
強化部 市村敏明さんほか
対象 市内在住の中学生以上の女
性(経験は問いません)
参加料 無料
持ち物 内ズック、タオル、飲み物、
運動のできる服装
申込方法 電話で申し込む
締切 3月13日 函
☎ スポーツ課社会体育係
(☎66・1111内線531)

めいりん講座

日時 3月16日 困午後1時30分～3時
場所 学びの里「めいりん」
○珍しい西洋野菜を育てよう
～育て方から食べ方まで～
・講師 佐藤順子さん
○ココロもカラダもリフレッシュ
～脳トレ&カラダをほぐしま
しょう～
・講師 山品弘子さん
・持ち物 タオル、飲み物、内
ズック
申込方法 電話かファクス、電子
メールで申し込む
締切 3月12日 函
☎ 社会教育課社会教育係
(☎65・5590 FAX66・2885)
電子メール syakai@city.fukui-
ono.lg.jp

親子で楽しむ フラワーアレンジ

日時 3月23日 困午前9時30分
～11時
場所 学びの里「めいりん」
内容 春の花を使ったフラワーア
レンジを体験
講師 日本フラワーデザイナー
協会認定講師
対象 小学生以上の子どもと保護者
定員 10組(先着)
受講料 500円(1個の材料代)
持ち物 花ばさみ
申込方法 電話かファクス、電子
メールで申し込む
締切 3月15日 函
その他 申し込みのときに作成個
数(1組1個または2個)を連絡
☎ 社会教育課社会教育係
(☎65・5590 FAX66・2885)
電子メール syakai@city.fukui-
ono.lg.jp

プリザーブドフラワー アレンジ講座

日時 3月25日 困午後7時～9時
場所 勤労青少年ホーム(下庄公民
館併設)
講師 フラワーデザイナー 小林
しのぶさん
定員 10人(先着)
受講料 2000円(材料代込み)
持ち物 ワイヤーなどを切るはさみ
締切 3月15日 函
その他 締切日以降のキャンセル
は、受講料が掛かります
☎ 勤労青少年ホーム
(☎65・7221)

新聞紙から鉛筆を作る教室

日時 3月26日 困午後7時30分～9時
場所 下庄公民館
講師 下庄地区ふわわ女性の会会員
対象 一般
定員 20人(先着)
受講料 100円(材料代込み)
持ち物 はさみ
申込方法 下庄公民館にある申込
書に、受講料を添えて申し込む
締切 3月22日 函
その他 締切日以降のキャンセル
は、受講料が掛かります
☎ 下庄公民館 (☎66・2142)

生活・就労相談会

離職を余儀なくされた人を対象に、再就職について無料相談を実施します。予約は不要です。

日時 3月7日(日)午後1時30分～4時

場所 職業訓練センター

☎ 県労働政策課
(☎0776・20・0390)

職場での悩みごと無料相談会

労働問題の専門家が秘密厳守で相談に応じます。予約は不要です。

日時 3月10日(日)午後1時30分～4時30分

場所 アオッサ(福井市手寄)

☎ 県労働委員会
(☎0776・20・0597)

身体障害者巡回相談

身体障害者用補聴器、車いすの相談会を実施します。

日時 3月12日(日)午後1時～2時

場所 結とびあ(有終会館)

持ち物 身体障害者手帳(持っている場合)

申込方法 事前に電話で申し込む
※当日の申し込みも可

その他 身体障害の相談も可

☎ 福祉こども課社会福祉係
(☎66・6631内線153)

国民年金後納保険料 納付書の使用期限に注意

過去10年以内の納め忘れた保険料は、平成24年10月から3年間に限り、納めること(後納)ができます。

平成24年度に申し込まれた平成15年4月以降の後納保険料は、平成25年3月31日が納付期限です。平成25年4月1日以降に納付する場合は、納付期限が平成26年3月末までの納付書が必要です。詳しくは、問い合わせてください。

☎ 福井年金事務所
(☎0776・23・4516)

ねんきん無料相談

福井年金事務所が、社会保険労務士による「ねんきん定期便」や年金についての無料相談を実施します。

日時 3月13日(日)午前10時～正午、午後1時～4時

場所 市役所

その他 「ねんきん定期便」に同封されている書類、印鑑、年金証書または年金手帳を持参。本人以外の場合、委任状が必要

☎ 市民課保険年金係
(☎66・1111内線456)

軽自動車の廃車・名義変更 今年は3月29日までに

軽自動車税は、毎年4月1日時点での登録車両に課税されます。4月1日を過ぎてから廃車や名義変更の手続きをしても、その年度は課税されます。

軽自動車の廃車や名義変更の予定がある場合、3月29日までに手続きを済ませましょう。

車種ごとの手続き方法など、詳しくは、問い合わせてください。

☎ 税務課納税係
(☎66・1111内線421)

青年会議所3月例会

日時 3月14日(日)午後7時～9時
(午後7時受付開始)

場所 学びの里「めいりん」

テーマ 発想力が 大野を変える
～新たな価値は あなたの発想力から～

講師 津田均さん

対象 一般

受講料 無料

申込方法 電話かファクス、電子メールで申し込む

締切 3月8日(日)

☎ 大野青年会議所
(☎66・1233 FAX65・1444)

電子メール info@ohno-jc.or.jp

職業訓練センター 各種講座案内

◆ワード習得活用コース

▼Office2010

文字入力やワードの基本操作から応用的な操作までを学ぶ。Office2010のソフトを導入したパソコンを使用。

日程 (全13回)4月18日～5月30日の(日)、(日)

時間 午前9時～正午

受講料 3万9000円

締切 4月10日(日)

その他 テキスト代は4200円

◆インターネット・電子メール入門 Windows 7 対応

ホームページの閲覧方法や電子メールの送受信などを学ぶ。

日程 (全6回)4月23日～5月1日の(日)～(日)

時間 午後1時30分～3時30分

受講料 6000円

締切 4月10日(日)

その他 テキスト代は1785円

◆書道講座 ペン字・細字選択可

季節のあいさつ、お礼やお祝いの手紙、履歴書やビジネス文書で発揮できる美しい字を学ぶ。

日程 (全12回)4月3日～6月19日の(日)

時間 午後1時30分～3時30分

受講料 9000円

締切 3月26日(日)

その他 ボールペン・墨汁・半紙・下敷きはセンターで貸出可

◆パソコン資格取得講座

MicrosoftOfficeSpecialist 検定
受験対策講座(ワード2010)

マイクロソフト社認定の資格を

取得するための受験対策講座。ソフトはOffice2010を使用。

日程 (全7回)5月11日～6月22日の(日)

時間 午前9時～正午

受講料 1万4000円

締切 4月23日(日)

その他 テキスト代は2100円、検定料は別途必要

※各講座の締切日以降のキャンセルは、受講料が掛かります。

☎ 職業訓練センター
(☎65・6840)

無料でパソコン使用

IT学習支援コーナーを無料で開放しています。講座の予習・復習などに利用できます。

利用時間 (日) 午後1時～6時
(日) 午後5時～8時
(日) 午前10時～午後5時

募集します

JICAボランティア 平成25年度春募集

今、開発途上国ではさまざまな分野で、日本の技術・知識・経験が必要とされています。あなたも海外ボランティアの扉をたたいてみませんか。

募集期間 4月1日(日)～5月13日(日)
職種 農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツなど

募集ボランティア

- 青年海外協力隊
対象年齢 20歳～39歳
- シニア海外ボランティア
対象年齢 40歳～69歳

体験談と説明会

- ①日時 3月31日(日)午前11時～午後4時
場所 県国際交流会館(福井市宝永)
- ②日時 4月11日(日)午後6時30分

～8時30分

場所 県民活動センター
(福井市手寄アオッサ内)

☎ JICA北陸
(☎076・233・5931)
ホームページ <http://www.jica.go.jp/hokuriku/index.html>

こもれび学社受講生募集

大野公民館では、市民の生涯学習に対するニーズに多様な講座で応える「こもれび学社」を開催します。

講座の詳しい内容は、大野公民館や市内の公共施設に設置されたチラシや市ホームページをご覧ください。

開催日 4月から順次開講
講座 ▷編み物講座▷生田流おこし講座▷池坊いけ花&フラワーデザイン▷紙芝居創作▷カラダにやさしい食の講座▷「官足法」足もみ健康講座▷心と身体にやさしいヨガ▷茶道裏千家教室▷書道講座▷水墨画講座▷竹田式体操

▷西谷もじり踊り▷パソコン講座▷パントマイム講座▷ひとりであらゆるものの着装講座▷プリザーブドフラワーアレンジ▷料理・お菓子教室(五十音順)

申込方法 電話か電子メールで申し込む

一次締切 3月22日(日)※締切日以降も随時受け付けます

☎ 大野公民館 (☎66・2828)
電子メール ono-k@city.fukui-ono.lg.jp

お知らせ

無料ストレス相談

悩んでいることを、専門のカウンセラーに相談してみませんか。1人30分程度で、事前に電話予約した人を優先します。

日時 3月7日(日)午後1時～4時、3月21日(日)午前9時30分～午後4時

場所 結とびあ(有終会館)
☎ 福祉こども課社会福祉係 (☎66・6631内線155)

ちくたくくの行事予定

ちくたくくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールヴィオの定休日を除く毎日開いています。(前10～後6)【定休日】6日(水)【問い合わせ】☎66・3775

- ♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談
【1歳3カ月未満児対象】※母子手帳をご持参ください
5日(火)前10～正午
【1歳3カ月以上児対象】※母子手帳をご持参ください
28日(木)前10～正午
- ♪親子で遊ぼう～ ※要申込
日時:6日(水)前10～10:40
場所:学びの里「めいりん」
講師:山村佳美さん

- ♪交流会～みんなで楽しくおしゃべりランチ
※要申込、15組限定
日時:18日(月)前10:30～正午
場所:ちくたくく
持ち物:お茶
参加料:1000円(昼食代)
- ♪0～1歳3カ月までのお友達ひろば
5日(火)12日(火)19日(火)26日(火)前10～正午

子育て支援センターだより

子育て支援センターは、子育てをしているお家の方なら、どなたでも利用できます。

【問い合わせ】☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

☆たんぼぼ広場

日時:毎週月～金曜日 前9～後4
場所:地域子育て支援センター(結とびあ)

《主な行事》

- 【ひな飾り作り】1日(金)前9～後4 随時
- 【キッズ☆キッチン】14日(木)前9:30～正午 要申込
- 【こたばの相談】15日(金)前10～正午 こたばの教室指導員が対応
- 【誕生会】25日(月)前11～

☆ほのぼの広場(公立保育園開放)

日時:5日(火)19日(火)前9～11
場所:大野市公立保育園(春日・あかね・荒島・阪谷・和泉)
※ほのぼの広場終了後は、たんぼぼ広場をご利用ください。

☆育児相談(電話・面接のほかEメールでも可)

日時:毎週月～金曜日 前9～後5
場所:地域子育て支援センター(結とびあ)

※子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいてよ!」は、図書館・公民館などにあります。また、大野市のホームページからもご覧になれます。

☆民間保育園開放

- いとよ保育園 3月はありませぬ
- いなやま保育園 4日(月)前9:30～11
- 亀山保育園 いつでも見学可
- 篠座保育園 3月はありませぬ
- 誓念寺保育園 2日(土)前9:30～11:30
15日(金)前9:30～11:30
- 誓念寺中野保育園 8日(金)前9:30～11:30
16日(土)前9:30～11:30
- 開成保育園 3月はありませぬ
- 上庄保育園 7日(木)前9～11
21日(木)前9～後0:30
※給食試食会あり・要申込



児童センターの行事予定

●南部児童センター(☎66・2133)	開催日	時間	備考
おやつ作り(桜餅)	7日	後3:30~	誰でも可、参加料50円
オセロ大会予選会	14日	後1:30~	小学生対象
交通安全教室	18日	後3:30~	誰でも可

●北部児童センター(☎65・3665)	開催日	時間	備考
おやつ作り(ひなクレープ)	4日	後3:30~	小学生対象、参加料50円、要申込
オセロ週間	5~12日	後4~	小学生対象
オセロ大会予選会	13日	後3:30~	小学生対象
トランポリン	15~18日	後3:30~	誰でも可
お別れ会	21日	後3:30~	小学生対象

●東部児童センター(☎66・5233)	開催日	時間	備考
ひな祭り会	1日	後3:30~	誰でも可
わくわくクッキング(桜餅)	9日	後1~	小学生対象、参加料100円、エプロン・三角巾持参、申込締切6日
オセロ大会予選会	14日	後1:30~	小学生対象
トランポリン	22日	後2~	誰でも可
5館合同オセロ大会	27日	後1:30~	各館選抜メンバー

●西部児童センター(☎66・0912)	開催日	時間	備考
ひな祭りのお菓子作り	1日	後3:30~	誰でも可、参加料50円
オセロ大会予選会	13日	後3:30~	小学生対象
児童クラブお別れ会	19日	後3:30~	小学生対象
トランポリン	毎日	後4~	誰でも可

●和泉児童センター(☎78・2655)	開催日	時間	備考
桜餅作り	7日	後3:30~	参加料50円、公民館共催
毛糸のストラップ作り	14日	後4~	参加料50円
オセロ大会予選会	21日	後2~	小学生対象
東部児童館での他の児童館との交流会	27日	前10~後6:25	参加料500円



青少年悩みごと相談
(ヤングテレホン)

☎66・1006

奥越青少年愛護センター
(市役所内)

教育なんでも相談
110番

☎66・7717

適応指導教室
(青少年教育センター)

子ども救急医療相談
(月~土は後7~11、
日祝は前9~後11)

☎#8000(短縮ダイヤル)
または

☎0776・25・9955

ふるさと大野今昔物語



ワサビ栽培：昭和59年11月撮影

下山地区荒島谷口で、ワサビを植え付けている様子です。旧和泉村のワサビ栽培適地調査で、この場所の地形と豊富な水が最適と分かり、ワサビ栽培を始めたそうです。

(提供：和泉支所)



大野郡立実業女学校：明治44年撮影

大野郡立実業女学校は、明治44年7月に現在の市役所付近に開校しました。その後、大正12年に県立大野高等女学校となり、昭和23年4月に学制改革により、大野中学校・大野高等女学校・大野農林学校が合併し、県立大野高等学校となりました。

(撮影：安田写真館 提供者：米村伝さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真等を収集保存しています。ご家庭に古い写真などをお持ちの方は、ぜひご連絡ください。皆様のご協力をお願いいたします。

☎ 視聴覚ライブラリー (☎65・5590)

【ノンフィクション】
 学び続ける力(池上彰) 宗教はなぜ必要なのか(島田裕巳) 子どものための「ゲータイ」ルールブック(目代純平) 科学とのつき合い方(高木仁三郎) 散乱ペットボトルのツケは誰が払うのか(栗岡理子) 愛と憎しみの豚(中村安希) テレビコメントライター(中野雅至) 津波の墓標(石井光太)
 【フィクション】
 甘い罌(鍋木蓮)へこたれない人(佐藤雅美) 夜の底は柔らかな幻 上下(恩田陸) 孤独な放火魔(夏樹静江) 信長影絵(津本陽) あい(高田郁)

新着図書

みんなの図書館

【児童書】
 雨ふる本屋(日向理恵子) 妖怪一家の夏まつり(富安陽子) 天草の霧(藤洋) まるごと日本の道具 山に肉をとりに行く(田口茂男) 領土ってなに? サム、風をつかまえる(アトリー)
 【絵本】
 みで、ほんだよ(ブラックウツド) ゆきのよあけ(あべ弘士) チャーリーのはじめのよる(オクセンバリー) サーカスの少年と鳥になつた少女(レイ) ガブルくんとコウモリオニ(高谷まちこ)

読書のススメ



『ふるさと』

吉田八太郎 著
 吉田典子 刊

著者は、文献や新聞記事などを調べ、本を書こうとしていましたが、志半ばで亡くなりました。この本は、残された原稿を形にしたいと家族が出版したものです。

上黒谷集落をはじめとする小山地区を中心に、著者の子どもころからの村の暮らしや、農作業の移り変わりが書かれています。巻末の年表では、社会情勢と大野市や小山地区の出来事が分かるようになっています。

ふるさとを愛し、ふるさとと共に生きた地域の先人たちの苦勞の歩みを、後に続く子どもたちに伝えようと書かれた本です。



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する方は
情報広報課まで ☎0779・66・1111



ウクレレの音色で癒されて

ロコモコパーティー

「ロコモコパーティー」は、ウクレレを楽しむサークルです。20歳代から50歳代の男女11人が参加し、隔週火曜日の午後7時から9時まで、学びの里「めいりん」で練習をしています。

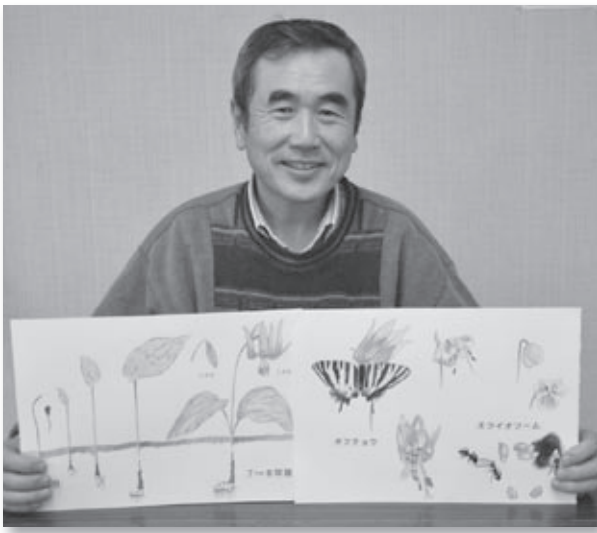
活動の開始は、昨年11月です。大野公民館主催の「お気楽ウクレレ教室」の受講者のうち6人が、「このまま教室が終わってしまうのは寂しい」と、新たに5人が加わり結成。

ウクレレは、ポルトガルからハワイに伝わった楽器が起源といわれ、弦が4本でギターに似た小型の楽器です。演奏する曲は、教室で練習したハワイの音楽だけではありません。会長の大門哲爾さんが作曲したオリジナル曲やメンバーが気に入った曲を持ち寄り、みんなで奏でるなど音楽のジャンルにこだわらない自由な雰囲気の中で練習しています。

活動のうわさを聞きつけて、福井市からウクレレ奏者が練習に飛び入り参加したこともあります。サークルの今の目標は、秋に開催される大野公民館主催「めいりん祭」で演奏を披露することです。結成と同時に参加した、長瀬桂子さんは「ウクレレは、小さくてどこでも演奏できます。優しい音色にとっても癒されます」と話しています。

会長の大門さんは「サークルに指導者はいないので、メンバー同士で教え合いながら演奏の腕を磨いています。どんな曲でもウクレレで演奏すると、優しい独特の雰囲気になります。『めいりん祭』では、見に来た人が楽しい気分になるような演奏がしたいです」と話してくれました。

広告



矢村健一さん (橋爪・59歳)

自然の姿を描いて説明する自然観察ガイドの矢村さん。県自然保護センターを中心に県内各地で活動している矢村さんに、描いた自然について聞きました。

—自然観察ガイドを始めたのは

福井市に住んでいたころから、小学生時代を過ごした大野の自然が忘れられなくて、自然に関わることがしたいと思っていました。18年前に自然観察指導員という資格があることを知り、資格を取得してガイドをするようになりました。

—絵を使ってガイドをするのは

自然観察に来る子どもたちに説明するとき、目の前の花がどのように成長して今の姿になったのかを言葉で説明してもなかなか想像できません。そこで、成長過程や自然の様子を描いて説明するようになりました。例えばカタクリは、芽が出てから7~8年後に花が咲きます。その成長の過程を絵にして説明しています。

—絵は得意だったのですか

特に絵は描いていませんでしたが説明のために始めました。落ちていた木の実を動物が

自然の様子を絵にしてガイド
自然からのメッセージを伝えたい



食べている姿や、花に集まる昆虫の様子を絵にすることで、自然の姿が伝わると思います。

—自然に魅力を感じる時は

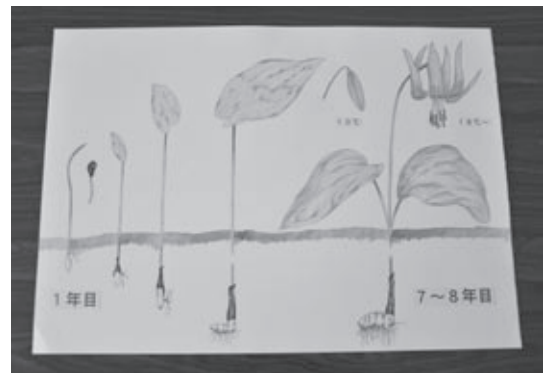
阪谷の棚田の風景や星空、六呂師から見る市街地などの広大な風景に魅力を感じます。特に阪谷は、自然の豊かさを感じられますね。

—ガイドのほかに活動は

木の実や落ち葉など自然の素材を使った工作を教えることもあります。子どもだけでなく、お年寄りに教えることもありました。子どもには珍しく、高齢者にとっては懐かしいことなんですね。どちらも夢中で取り組む姿は、ほほえましいです。

—今後の活動は

観察に来る子どもたちと一緒に、自然をスケッチしながら四季の変化を観察する観察会を開きたいです。1回観察して終わりではなく、何度も同じ場所に来て観察し、自然の変化や面白さを感じてもらえるような活動にしていきたいです。



カタクリの成長の様子

優良賃貸住宅情報

住みやすく家賃が安い賃貸住宅の空室状況をお知らせします。

▶東二番町家住宅 (元町5-6) 3戸 (2LDK、エレベーター完備)

家賃 5万7500円～、共益費4000円、駐車場使用料は別途
※子どもがいる世帯、高齢者・障害者世帯を対象とした家賃減額制度があります(世帯一律1万円、第2子から1人につき5000円の減額)

☎ 都市計画課建築住宅係(☎66・1111内線357)

ごみ祝日・第4日曜 受け入れ

月日 3月20日(春分の日)、24日(日)
時間 午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (☎66・6690)

県内観光の現状を学び生かす

2月5日、県内初の観光科目を設けている奥越明成高校で、県観光連盟観光プロデューサーの中本秀史さんを外部講師に招いて授業が行われました。ビジネス情報科2年生30人が、観光客の満足度など統計から見た現状と観光がもたらす経済効果や県外の事例から、観光に大切なポイントを学びました。



過信は禁物、無理のない計画で安全に

2月6日夜、雪山・荒島岳を楽しむセミナーが結びあいで開催されました。安全に冬の荒島岳を楽しんでもらいたいと、荒島愛山会が初めて企画しました。市内外から登山愛好者など約120人が参加し、荒島岳で遭難した登山者の救助活動に当たった警察や消防、愛山会会員から登山計画書の提出が救助活動に役立つことや状況判断の大切さ、下山時間を考えて登る必要などを学びました。

「ふるさとかるた」で大野一に挑戦

2月10日、学びの里「めいりん」で越前大野ふるさとかるた大野市決選大会が開催されました。大会は、ふるさと大野の人物や自然、観光を題材にしたかるたを使用し、低学年、中学年、高学年の部門で予選を通過した児童約50人が大野一に挑戦しました。



話題のひろば



協定を結んだ芦原雅則理事長

災害時の安心に協定締結

1月22日、市と協同組合八二一との間で「災害時における生活物資の供給協力等に関する協定」を締結しました。協定の内容は、市内で地震や風水害などの大規模災害が発生したときに、八二一のネットワークを生かして、飲料水や食料などを優先して提供するというものです。

あがりと食でもてなした冬物語

2月2日・3日の2日間、結ステーション周辺では、越前おおの冬物語が開催されました。結ステーションや各商店街には、市民ボランティアらが作った雪の灯ろうなどがずらりと並び優しい光に包まれました。

2日夜には、花火も打ち上げられ、多くの見物客が冬の花火を楽しみました。



でっち羊かんも大人気

まちなか交流センターで冬物語と同時開催された、でっち羊かんまつりでは、昨年よりも多く準備した羊かんを完売。雪の上にこたつが用意された会場で、来場客は市内14店の味を食べ比べました。会場では、ふるさと味物語も開催され、地酒や醤油カツ丼などが人気を集めていました。

校歌斉唱⑨ 大納小学校



校歌

作詞 西岸献諒
作曲 竹生武司

清き流れの 大納川
学びの庭に しらべもて
はげますごとく 朝夕に
希望にもゆる 大納校

三坂の山に ときわぎの
たえて伸びゆく 我もまた
月のかつらも たおれとぞ
努めにはげむ 大納校

ああ美しいの 山川に
そびゆるいらか 日にほえて
あおぐ宝の ふもとこそ
若き命の 大納校

その名も高き 中竜は
国の内外に かがやきて
学ぶ健児ら みな共に
男男し名立てん 大納校



校舎の現在の様子

大納小学校は、明治12年に朝日小学校の分教場として誕生しました。その後、昭和15年に独立し、単独の小学校となりました。校歌が作られた時期は不明となっております。

校区には良質な鉱山があり、山間部の学校にもかかわらず、最盛期には200人を超える児童が通っていました。鉱山の縮小に伴って、昭和50年代から児童数が減少し、平成8年4月、朝日小学校と統合し、その歴史に幕を閉じました。

大納小学校の校舎は、現在、和泉地区特産のマイタケ生産施設として活用されています。

編集後記

話題のひろばで紹介した「雪山・荒島岳を楽しむセミナー」で、講師が紹介した山の教訓「早め・こまめ」という言葉が印象に残りました。山に入ったら水分補給や休憩、着替えなどを早めにこまめに行うことが身を守ることにつながる。自然を相手にしたときは、謙虚な気持ちが大切なんだと思いました。

今月のスタンプ



春が来る

市民のうごき

平成25年2月1日現在(前月比)

世帯数	11,803世帯 (-22世帯)
人口	36,088人 (-81人)
〈男〉	17,177人 (-34人)
〈女〉	18,911人 (-47人)

◆1月中の内訳

転入	24人	出生	21人
転出	63人	死亡	63人

「子どもは親の背中を見て育つ」いささか使い古された言葉ではあるが、子どもにも、自信を持って後姿を見せられる親や大人が、果たしてどれほどいるだろうか▼「子どもは親を愛さなくても、好きでなくてもいいが、必ず尊敬しなければならぬ」これはユダヤ人の母親の信念だそうである。子どもを一人前の社会人に育てるのは親の責任であり、親と子は対等の関係ではないという考えは、祖国を失い流浪の民として世界に散っていくしかなかったユダヤ民族ならではのものかもしれない▼翻って現代の日本の子どもは、果たして親を尊敬しているであろうか。今の親たちは育て教える責任と、それに伴う大変さから目を背けているように思えてならない。子どもから尊敬される親であるためには、自身が努力して立派な大人になることが求められるが、これは結構大変なことである▼教育やスポーツの現場で、体罰の問題が取り上げられている。ここではその是非を論じるつもりはないが、教える立場の人間が尊敬されるべき資格があるのか、今一度、自らの胸に問う必要があるのではないか。新年度に向けて新たな道を求める人たちが、本当に尊敬できる上司や指導者に恵まれるよう切に願うと同時に、自らが尊敬されるよう励み努めてほしい。(K・K)



「子どもは親の背中を見て育つ」いささか使い古された言葉ではあるが、子どもにも、自信を持って後姿を見せられる親や大人が、果たしてどれほどいるだろうか▼「子どもは親を愛さなくても、好きでなくてもいいが、必ず尊敬しなければならぬ」これはユダヤ人の母親の信念だそうである。子どもを一人前の社会人に育てるのは親の責任であり、親と子は対等の関係ではないという考えは、祖国を失い流浪の民として世界に散っていくしかなかったユダヤ民族ならではのものかもしれない▼翻って現代の日本の子どもは、果たして親を尊敬しているであろうか。今の親たちは育て教える責任と、それに伴う大変さから目を背けているように思えてならない。子どもから尊敬される親であるためには、自身が努力して立派な大人になることが求められるが、これは結構大変なことである▼教育やスポーツの現場で、体罰の問題が取り上げられている。ここではその是非を論じるつもりはないが、教える立場の人間が尊敬されるべき資格があるのか、今一度、自らの胸に問う必要があるのではないか。新年度に向けて新たな道を求める人たちが、本当に尊敬できる上司や指導者に恵まれるよう切に願うと同時に、自らが尊敬されるよう励み努めてほしい。(K・K)